

潮風



MEIKAI UNIVERSITY

MEIKAI UNIVERSITY

平成14年1月20日発行(年2回刊)

〈教育後援会だより〉
しおかせ

発行 / 明海大学浦安キャンパス教育後援会
〒279-8550 千葉県浦安市明海8
電話 047-355-5112 FAX 047-355-5117

新春対談

国際交流の進む明海大学 真の相互理解のために、 今必要なことは

明海大学ではたくさんの方の国や地域から留学生を受け入れている。2001年5月1日現在の本学の在學生は、学部と大学院・研究生合わせて8059名。うち外国人留学生が471名で、留学生の受け入れ数としては、全国の私立大学の3番目。17人に1人が外国人留学生ということになる。学生の自治組織である学友会の中には「留学生連合会」があり、「留学生間だけでなく、日本人学生や地域住民とも活発な交流活動を展開している。「国際交流」をキーワードに、教育後援会と学友会、留学生の代表が対談を行った。

せつかくの留学 日本人学生と交流の機会を増やしたい

山内：まず、留学生連合会の紹介をお願いします。明海大学では、留学生にも観光地などを紹介しています。留学生だけでなく日本人の留学生だけでなく日本人の紹介を通して、日本人学生と仲良くなる機会があると思います。せつかく日本から来ているのに留学生が日本でなく、自分の将来の道に明るい形です。留学生が自分の国を紹介するといふ形です。ただ、文化・料理、観ら、毎年開催されている留学生の体育祭やお見合パティーも、今年は日本人学生に参加してもらいました。中田：日本人学生の参加は多いですが、国際交流の機会を増やしたいと思っ



山内：学内の交流会から始まって、地域社会との交流も積極的に進めて

中田：日本人学生は、福祉センターの障害者を持つ人たち、それからガールスカウトなど地域で活動している人たちです。中田：日本人でさえ、あまり知らないですね。告知の方法や場所などを検討してみることがあるようです。山内：学内の交流会から始まって、地域社会との交流も積極的に進めて

おられるようですが、**フライズ：**留学生連合会の会長となる前から、個人的に地域との交流を行っている小学校で、交流の機会を増やしたいと思っ

山内：国際交流を積極的にフエニバルを企画していますが、地域の方たちも対して、学友会はどう関わっているのでしょうか。中田：これまでの学友会は、日本人と留学生の間に距離があったようで、交流が少なかったというが正直なところですが、今年度サマースタッフがよかったのかも知れないですね。小野：今年は留学生ともよく話してしましたね。中田：私も本当に力を入れています。12月にフライズ君が地域の人と学生と留学生が世界を平和について語るという「ワールド・ピース



酒井正幸副会長



大塚博行副会長



中田俊一教育後援会会長



山内副会長

イベントをきっかけに日本人学生と

山内：国際交流を積極的にフエニバルを企画していますが、地域の方たちも対して、学友会はどう関わっているのでしょうか。中田：これまでの学友会は、日本人と留学生の間に距離があったようで、交流が少なかったというが正直なところですが、今年度サマースタッフがよかったのかも知れないですね。小野：今年は留学生ともよく話してしましたね。中田：私も本当に力を入れています。12月にフライズ君が地域の人と学生と留学生が世界を平和について語るという「ワールド・ピース

留学生の距離が縮まった

山内：国際交流を積極的にフエニバルを企画していますが、地域の方たちも対して、学友会はどう関わっているのでしょうか。中田：これまでの学友会は、日本人と留学生の間に距離があったようで、交流が少なかったというが正直なところですが、今年度サマースタッフがよかったのかも知れないですね。小野：今年は留学生ともよく話してしましたね。中田：私も本当に力を入れています。12月にフライズ君が地域の人と学生と留学生が世界を平和について語るという「ワールド・ピース

山内：日本人は地域でのボランティア活動が苦手ではないでしょうか。中田：日本人は地域でのボランティア活動が苦手で、一緒に活動したり、参加することを必要だと考えます。山内：私も必要だと考えています。中田：私も必要だと考えています。

山内：国際交流を積極的にフエニバルを企画していますが、地域の方たちも対して、学友会はどう関わっているのでしょうか。中田：これまでの学友会は、日本人と留学生の間に距離があったようで、交流が少なかったというが正直なところですが、今年度サマースタッフがよかったのかも知れないですね。小野：今年は留学生ともよく話してしましたね。中田：私も本当に力を入れています。12月にフライズ君が地域の人と学生と留学生が世界を平和について語るという「ワールド・ピース

山内：国際交流を積極的にフエニバルを企画していますが、地域の方たちも対して、学友会はどう関わっているのでしょうか。中田：これまでの学友会は、日本人と留学生の間に距離があったようで、交流が少なかったというが正直なところですが、今年度サマースタッフがよかったのかも知れないですね。小野：今年は留学生ともよく話してしましたね。中田：私も本当に力を入れています。12月にフライズ君が地域の人と学生と留学生が世界を平和について語るという「ワールド・ピース

新年のごあいさつ 夢をもって未来へ翔け、明海生 教育後援会会長 中田俊一

教育後援会会員の皆さまには、希望に満ちた新春を迎えられたことお慶び申し上げます。また、年間事業計画による後援会活動に心も身体も元気に、勉強も強くない、マナーも悪い、無気力な学生への対応ですが、本人の自覚を促すよう、私甲し上げる次第です。大学が今後も厳しく指導していただければと思います。唐突な例で恐縮ですが、勉強したくても時代が許さず、戦場に散った、沖縄のひめまはりの学徒の悲劇を思い、大学で勉強できることは、ちばん、幸せなことだと私は思っています。

2002年の教育後援会のスタートは、浦安キャンパスの「改革プラン2002」を点検し、後援会事業の一部見直しが必要なのかを議論することです。改革プランとは、「完全フレッグ制」の導入、教育課程の抜本的再編、海外留学支援プログラム、学生支援の四つが柱となっています。私は、その中の海外留学と学生支援を役員会で取り上げたと思っています。もうすぐ、三月の卒業式です。私は卒業生にご挨拶を申し上げます。思いやりを生み、優しさと思いやりが欠如した社会風潮が少数の学生の話とは言え、進む道に迷いをもちたしている。それは今の社会が理不尽なことや予測できないことが多く、人生に勝者も敗者も増え、経済不況、学

た人間優先の教育、すべての中で、会員の皆さまの一層のご支援をお願いします。

日本人学生も

積極的に地域と交流すべき

「フリース：明海大学には見えない。現実には社会に一般の方も利用できるメイカイクラブがあります。ここは手軽に交流できる場だそうすれば、「こういう社会に私たちがは出ていくんわってしまっ人もいと思っ人たちと対応するんだ」ということを身につけられる。出内：国と国の橋渡しのなごまでやってもらえるわけです。親善大使のようなものですね。

「フリース：スリランカ人と日本人という壁があると仕事中毒のころがあった、仕事に一生懸命。そんな親す。

「大塚：積極的に地域に出ながら、子どもは日本人の学生も地域で活動している。友達もたくさんいるから、子どもたちが地域に出たら、活動が成り立っていいと思います。」



小野和美



アシユアール・アルファラシー・モハメッド・イブラーシム

(経済学部経済学科3年) 2001年度浦安キャンパス学生会副会長。今年度の新生オリエンテーションでは、クラスミートオリエンテーション見学会ツアーへ学友会課外活動団体の学生250人を動員。また、8月に従来のリーダーズ研修会と留学生サマーステーションを一体化させた学友会サマーステーションを実施。

「内：それは、少し話題を変えて、国際交流はなぜ必要なのか、みなさんの考えをお聞かせください。」

「フリース：人と交流する活動に気持ちが集中しているように思います。現実の社会とはどういう所なのか、自分がいつも正しいとは限らない。」

理解する気持ち

「内：それでは、少し話題を変えて、国際交流はなぜ必要なのか、みなさんの考えをお聞かせください。」

「フリース：人と交流する活動に気持ちが集中しているように思います。現実の社会とはどういう所なのか、自分がいつも正しいとは限らない。」

「大塚：積極的に地域に出ながら、子どもたちが地域に出たら、活動が成り立っていいと思います。」



活動を広げていくことが

「フリース：人間と人間が分らない。相手のことに耳を傾ければもうどうまくいくのではないのでしょうか。」

「大塚：今の二人の話の面白いところだと思うところは、年齢から、同じ事を考えているからではないか。同じに触れることによつて、自分の国でもこういうことをやってみたらいいのではな



大山はるか



タグラス・イブソン・ワット

(外国語学部英語学科3年) 2001年度浦安キャンパス学友会卒業バーテイナー実行委員会副委員長、小原流生け花サークル部長。2000年8月、イギリスのシェフインロード・ハーラム大学で1か月間の語学研修に参加。2001年夏のインターンシップで、新東京国際空港に勤務。

「小野：私は明海大学で初めに日本人以外の友人ができてくれた。初めは日本語がうまくなかつたけれど、相手の文化や日本の仕組みを理解する気持ちで、意外に日本人と交流できた。悪いと指摘してもらえたら、日本にとってありがたい。大塚：みんなが安心して暮らすことは地球上のすべての人の願い。それには文化を超えて理解しようというの大事なことだと思います。」

「中野：私には文芸的な活動ができることを誇りに思っています。大事なのは相手を理解する気持ちです。社会がグローバル化して、世界の国々が交流しな

「フリース：人間と人間が分らない。相手のことに耳を傾ければもうどうまくいくのではないのでしょうか。」

「大塚：今の二人の話の面白いところだと思うところは、年齢から、同じ事を考えているからではないか。同じに触れることによつて、自分の国でもこういうことをやってみたらいいのではな



櫻村陽子 (日本語学科)

「うかと思いましたが、もう一度ちゃんと結果を残そう」と思い、3年目も続けることにしました。この時は先輩がいなく「自分でやる」というプレッシャーに何度もうけそうになりましたが、友人や後輩に支えられて終了。今では充実感いっぱい、とても思いで深い学園祭になりました。卒業するにあたっては、卒業する寂しさより、4年ができた喜びと、学園祭が終了した時のなんとも言えない達成感を思い出します。

「内：それは最後に、新校で教育実習をさせてもらう向上心をなくさない人間でいたいと思います。」

「内：有意義な話をあつて、すごく責任を感じました。もちろん社会に出る人も、国際交流に力を入れてほしいと思います。今日はありがとうございました。」

「浦安オリエンタルホテルにて」

明海大学での体験を活かし

国際社会で活躍してみたい

「内：それでは最後に、新校で教育実習をさせてもらう向上心をなくさない人間でいたいと思います。」

「内：有意義な話をあつて、すごく責任を感じました。もちろん社会に出る人も、国際交流に力を入れてほしいと思います。今日はありがとうございました。」

「浦安オリエンタルホテルにて」

「内：それでは最後に、新校で教育実習をさせてもらう向上心をなくさない人間でいたいと思います。」

「内：有意義な話をあつて、すごく責任を感じました。もちろん社会に出る人も、国際交流に力を入れてほしいと思います。今日はありがとうございました。」

「浦安オリエンタルホテルにて」



潮田知之 (経済学科)

「うかと思いましたが、もう一度ちゃんと結果を残そう」と思い、3年目も続けることにしました。この時は先輩がいなく「自分でやる」というプレッシャーに何度もうけそうになりましたが、友人や後輩に支えられて終了。今では充実感いっぱい、とても思いで深い学園祭になりました。卒業するにあたっては、卒業する寂しさより、4年ができた喜びと、学園祭が終了した時のなんとも言えない達成感を思い出します。」

4年間を振り返って

「卒業後は実家の茨城に帰り公務員試験の勉強をします。所属していたら、これだけ多くの人たちと知り合うことが出来なかつたと思います。」

「卒業後は、流通関係のシステムエンジニアとして就職する予定ですが、就職活動は精神的に辛かったです。5月に祖母が他界し、しばらくの間は就職活動ができません。1年生の時は、どこにも所属することなく過ぎて行きました。2年生の時に友人と情報処理研究会に入部しました。また、3年の時には学術文化連合会、4年には卒業バーテイナー実行年では卒業バーテイナー実行

「卒業後は実家の茨城に帰り公務員試験の勉強をします。所属していたら、これだけ多くの人たちと知り合うことが出来なかつたと思います。」

「卒業後は、流通関係のシステムエンジニアとして就職する予定ですが、就職活動は精神的に辛かったです。5月に祖母が他界し、しばらくの間は就職活動ができません。1年生の時は、どこにも所属することなく過ぎて行きました。2年生の時に友人と情報処理研究会に入部しました。また、3年の時には学術文化連合会、4年には卒業バーテイナー実行



今年度の先生方が、父母と大学の先生方が一堂に会し、親しく懇談できる場をつくるという19年度スタートした。酒井副会長は、就職対策セミナーやスポンサーである保護者などをサポートすることが、学生事務長の提案で、4年度の東北地区の会場では福山東北地区の会場、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学にはお世話をした。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

大学も結果責任を問われる時代 学長らが本学の改革について報告

「大学でも学生確保に苦慮している状況に触れ、「大学も結果責任（アカンタビリティ）を問われる時代になつてきた」と話した。本学では、良質の教育センターを提供することが、学生事務長の提案で、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

2001年度 地区懇談会
今年も4地区で開催
本学の発展を目指して
父母と教職員が交流

「自己分析をしっかり行い、進路を選んでほしい。そのためには先輩たちの経験談がよいアトバイスになる」と述べていた。

この後、本学の教授による講演が行われた。東海地区では不動産学教授で就職委員である武田公夫先生が「これからの進路と学生生活」をテーマに40分ほど講演した。

武田先生は、「完全失業率が5.3%という時代に突入り、企業では裁量労働制など成果主義が導入される傾向がある」と分析し、「自分に合う仕事に就ければいいが、合わない場合は、自分に合った企業を選ぶ地獄の苦しみ。就職の際は、自分が合った企業を選ぶのが大切」と話した。

今後の地区懇談会は、9月23日、浦安キャンパスを会場に、東北地区からスタート。以降、10月7日北陸地区、10月13日東北地区、11月11日東海地区、それぞれ開催された。

最新設備の図書館を見学



浦安キャンパスで開かれた関東地区懇談会では、昼の休憩時間を利用して、今年オープンした新図書館を見学した。



職員が案内をしながら、約800種類の各国の学術雑誌が圧巻。インターネットによる情報検索や、ビデオ、オーディオなども視聴できるマルチメディア・ライブラリーも興味を引いたようだった。

参加した父母は、「すばらしい設備の図書館で、書架に余裕があるようで、もっとと蔵書を増やしてほしい」と感想を話していた。

東北地区の会場では福山事務長の提案で、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。



「会場から祝福の拍手！」
東北地区の会場では福山事務長の提案で、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。



「参加者の感想」
東北地区
「大学の中をもう少し見たかった。大学側の方針などを知ることができた。卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

東北地区
「大学の中をもう少し見たかった。大学側の方針などを知ることができた。卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

東北地区
「大学の中をもう少し見たかった。大学側の方針などを知ることができた。卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

東北地区
「大学の中をもう少し見たかった。大学側の方針などを知ることができた。卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

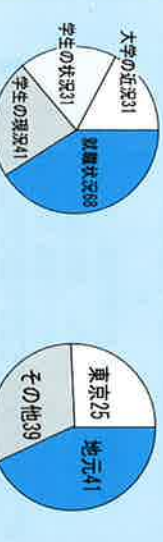
東北地区
「大学の中をもう少し見たかった。大学側の方針などを知ることができた。卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

東北地区
「大学の中をもう少し見たかった。大学側の方針などを知ることができた。卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

地区懇談会参加者アンケート内訳

回収数105 (北陸34・東海26・東北45)
＜おさまの学科＞
経済46・不動産25・英米語17
中国語1・日本語16
＜学年＞1年32・2年16・3年32・4年22・無記名3

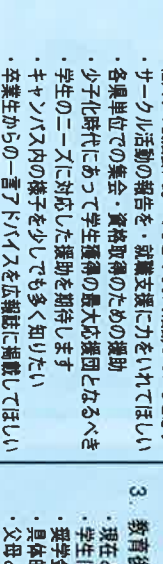
- 1. 広報紙「潮風」及び「Meikaiki」を読んでいますか。 毎回読む66・時々読む24・見出しを見て読む13・読まない2
- 2. 大学からどんな情報を希望しますか。(複数回答) 3. お子さまが就職を希望している地域は。



- 4. お子さまとの話ではどんな話題が多いですか。
 - ・就職・友達関係・授業の内容・サークル活動・アルバイト・卒業後の進路・資格取得・留学
- 5. 大学に関しての要望は。
 - ・就職する時、即戦力になるような力をつけてほしい
 - ・知名度及びホームページ、希望の多い授業数の増加
 - ・学部、学科ごとの現況を知りたい・就職のアドバイス
 - ・他大学にない特別な講座の拡充・資格取得の強化
 - ・スポーツの部活を積極的に作ってほしい・中退防止策
 - ・今後ますます内容が充実し発展してほしい

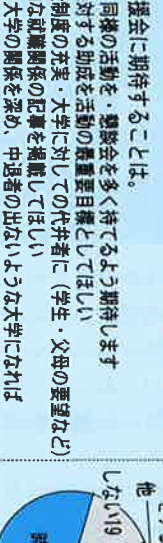
- 6. 教育後援会に期待することは。
 - ・他大学の後援会に比べてもよく活動していると思う
 - ・サークル活動の報告を、就職支援に力をつけてほしい
 - ・各属単位での集金・資格取得のための奨励
 - ・少子化時代にあって学生獲得の最大の課題となるべき
 - ・学生に二一ス一に対応した援助を期待します
 - ・キャンパス内の緑を少しでも多く知りたいたい
 - ・卒業生からの一言アトバイスを広報紙に掲載してほしい

- 1. 広報紙「潮風」及び「Meikaiki」を読んでいますか。 毎回読む47・時々読む38・見出しを見て読む27・読まない2
- 2. 大学の情報に満足していますか。 はい17・いいえ18・無記19
- 3. 教育後援会に期待することは。
 - ・現在と同様の活動を、懇談会を多く持つよう期待します
 - ・学生に対する助成を活動の最重要目標としてほしい
 - ・奨学金制度の充実・大学に対しての代弁者に(学生・父母の要望など)具体的な就職関係の記事を掲載してほしい
 - ・父母と大学の関係を深め、中退者の出ないような大学になればいい



- 4. お子さまが就職を希望している地域は。
 - ・東京57
 - ・地元20
 - ・その他20
- 5. お子さまがまだ未定。2年なのでまだ未定。お子さまと大学について話をすることがありますか。
 - ・よくする 16
 - ・しない 19
 - ・その他 10

- 1. 広報紙「潮風」及び「Meikaiki」を読んでいますか。 毎回読む47・時々読む38・見出しを見て読む27・読まない2
- 2. 大学の情報に満足していますか。 はい17・いいえ18・無記19
- 3. 教育後援会に期待することは。
 - ・現在と同様の活動を、懇談会を多く持つよう期待します
 - ・学生に対する助成を活動の最重要目標としてほしい
 - ・奨学金制度の充実・大学に対しての代弁者に(学生・父母の要望など)具体的な就職関係の記事を掲載してほしい
 - ・父母と大学の関係を深め、中退者の出ないような大学になればいい



突然のスピーチに 会場から祝福の拍手！



「突然のスピーチに 会場から祝福の拍手！」
東北地区の会場では福山事務長の提案で、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。



東北地区
「大学の中をもう少し見たかった。大学側の方針などを知ることができた。卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。明海大学の卒業生が、4年生の話を聞いて、卒業生と親しく話せる機会をもちたい」と話した。

2001年度 地区懇談会

- 1. 広報紙「潮風」及び「Meikaiki」を読んでいますか。 毎回読む47・時々読む38・見出しを見て読む27・読まない2
- 2. 大学の情報に満足していますか。 はい17・いいえ18・無記19
- 3. 教育後援会に期待することは。
 - ・現在と同様の活動を、懇談会を多く持つよう期待します
 - ・学生に対する助成を活動の最重要目標としてほしい
 - ・奨学金制度の充実・大学に対しての代弁者に(学生・父母の要望など)具体的な就職関係の記事を掲載してほしい
 - ・父母と大学の関係を深め、中退者の出ないような大学になればいい

